

岩手県議会議員

神崎浩之

県政報告

2020年・春

県議会 3期目 がスタートしました

引き続き岩手の課題である「人口減少」「農林水・商・工業の発展、県民所得の向上」「医療・介護・子育ての安心」「災害に強い県土づくり」等々多くの課題に精一杯取り組んで参ります。

地域・現場の声を聞き、各団体の要望をまとめ、中央省庁、自民党本部へ働きかけ、県民の生活向上に努め、私の役割を果たして参ります。



当選証書授与 (9/10)



県議会初登壇 (9/18)

あらたな 県議会

選挙が終わり9月19日「県議会臨時会」を開催。関根敏伸 議長（北上）、中平均 副議長（久慈）を選任し、私は議会選出の「監査委員」となりました。県議会議員は 48 名です。



知事から監査委員の委嘱

監査委員の仕事とは

県行政のすべての財務、事務の執行、建設工事、基金の運用、健全化判断比率等について、現地調査を実施し、不適切な業務を指摘し改善を促します。

各部・局の監査に加え、警察や病院、高等学校、農・林・水・工業・環境保健・教育等の専門研究所も監査いたします。1年間に 400 箇所以上の施設について、軽米や種市の県北、宮古、大船渡の沿岸、全県に現地訪問し、業務の適切化に努めます。会計検査院出身の代表監査委員他 4 名で実施。

県庁11階の監査委員室
監査資料の事前調査



常任委員会 の委員長に

岩手県議会には5つの常任委員会があり、引き続き「環境福祉委員会」の委員長を務めます。就任早々から、現時点も問題山積です。「東北大が県立中部病院（北上）への産科医の派遣中止問題」や「厚生労働省からの県内10病院を再編・統合の要請」、「医師不足と医師の働き方改革」そして「新型コロナウイルス対応」と、委員長として委員の真剣な委員会審議運営を行いました。

また、この間県医師会との意見交換を2回実施いたしました。



環境福祉委員会 審査風景（委員長）



「ダブルケア支援」の請願者が傍聴され
議会内に育児室を準備し傍聴者に対応する

会派 自由民主党

会派は「自由民主党」に所属し、「総務会長代理」として県議会自民党の政策決定や自民党本部との役割を担っております。

9月の「台風19号被害」の現地調査を行い、要望書に取りまとめ、知事（11/6）、省庁・自民党本部（12/12）へ提出し要望いたしました。



衆議院公邸にて 大島議長へ要望
（災害復旧、ILC等）



台風19号被害調査 宮古市田老
（10/2）

一般質問 質疑内容

選挙中から皆様に頂いた「声」「課題」を、最初の議会で質問者として、知事へ県政の運営について質し、提言をいたしました。

〈知事からの答弁については、事務所に議事録を用意しておりますので、お問い合わせください。〉

1 知事の政治姿勢について

- (1) 知事は前回の選挙では“県民党”。今回は“野党共闘”へと方向を変えた。
また選挙中“岩手から日本の政治を変える”の言動や行動はどういう意味か？
- (2) 知事が提唱する「幸福」は県民、県職員にも活用されていないようだが？
- (3) 知事も「SDGs」を積極的に活用すべきと思うが？



改選後初の県議会本会議にて

2 人口減少対策、雇用の確保について

- (1) 一関には「国立高専」や「工業高校」、「県南技研」とあり、「生産工場」だけでなく「研究開発部門」の企業誘致も行うべきではないか？
- (2) NEC、北上製紙と企業が撤退、この緊急事態に対し県の対応はどうだったのか？
- (3) 誘致企業へのフォローアップや地場企業をこまめに支援すべきではないか？
- (4) 「三陸沿岸道路（仙台～八戸）」が全線開通するが、観光、経済、交流人口の活用を急ぐべきでは？

<参考> 令和2年度末開通すれば

仙台 →	陸前高田市まで	1時間 30分
	大船渡市までは	1時間 45分
	釜石市まで	2時間 5分
	宮古市まで	2時間 45分
	久慈市まで	3時間 45分
※1～2時間以上の時間短縮になります		

- (5) 「消費税2%」を受けて「子育て支援」「介護」は向上したか？

<答弁>

待機児童の解消や幼児教育・保育の無償化の経費、介護人材処遇改善の経費に充当。



3月に一関の駅周辺部に保育園併設の特養施設オープン



手前の施設は保育園、後ろの施設は5階建ての特別養護老人ホーム

3 ILC建設実現に向けた本県の対応について

- (1) 自民党には自民党独自の様々なILC連携会議がある。

知事は自民党本部に要望にいくのか？「超党派の議員連盟」だけなのか？

<知事>

去年、鈴木俊一議連副会長と自民党二階幹事長を訪問した。「政府がやりにくいのであれば自民党としてILCを推していく」と回答された。一気に前進できるチャンスは今後もやっていきます。

4 国土強靱化について

- (1) 台風19号では岩手でも大きな被害がでた。河川、山、道路、ライフラインなど事前の対応はどうだったのか？また危機管理に甘さはなかったか？



国土交通省 赤羽大臣に「台風19号被害」、遊水地の「地役権の課題」を説明（11/24）



5 農業分野における課題について

- (1) 今年の県産米生産状況は？
(2) 「金色の風」「銀河のしずく」の状況はどうか？
(3) 「いわて型野菜トップモデル産地創造事業」の効果と今後の野菜団地づくりは？

一関市のピーマン生産者の
水害被害調査



<参考> いわて型野菜トップモデル事業の実績

◎新たな野菜販売額1億円産地が進められた

- ①奥州市の「ねぎ」
- ②花巻市の「たまねぎ」
- ③八幡平市の「にんにく」
- ④JAいわて花巻の「ピーマン」
- ⑤一関市の「トマト」
- ⑥二戸市の「菌床しいたけ」

◎単収を向上させる環境制御装置の導入が図られた

- ⑦盛岡市と花巻市と一戸町の「トマト」
- ⑧奥州市の「きゅうり」

6 医療分野における課題について

- (1) 岩手医科大学の矢巾町移転について

①「医大本院」と「内丸メディカルセンター」との役割分担は？

<答弁>

ア 矢巾町に移転した「医大」は、手術や全ての診療科の入院。小児科、産婦人科、精神科及び専門性の高い6科の外来に対応。

イ 盛岡に残った「内丸メディカルセンター」は、外来機能を中心とし短期の検査や手術のための入院。31科の外来に対応。

②「盛岡駅から矢巾町医大へのシャトルバス」を整備すべき？

<答弁>

利用状況をみながら交通事業者等と改善について検討したい。

- (2) 「ドクターヘリ」の2台目を導入すべき？

地域の医師不足、周産期医療の弱体化対策に、2台目のドクターヘリを導入すべきではないか？



矢巾町へ移転したことによりドクターヘリ基地と医大救命センターがドッキングした



「ILC・災害・人口減少等」の県政課題解決のため、麻生財務大臣へ財務省にて要望する（12/12）

新型コロナウイルス対応

- (1) 環境福祉委員長（県議会）
- (2) 岩手県介護支援専門員協会会長
- (3) 自民党県議会議員という立場から、医師会をはじめ市町村長や各団体へ、影響・要望調査、取りまとめを行い、議会での質疑、知事への要望、省庁・自民党本部への要望を行いました。

《 私が担当し訪問した団体 》

（議会や保健福祉部等の当局とのやりとりの他）

- ① 県医師会をはじめ医師、歯科医師、薬剤師、看護師
- ② 市長会・町村長会
- ③ 老人保健施設、高齢者福祉施設、障がい者施設の各協会、介護支援専門員協会（ケアマネジャー）
- ④ 保育・認定こども園の協会

《 課題・要望内容 》

- ① マスクをはじめ感染予防資材の不足
- ② 検査・治療体制の充実
- ③ 感染者発生時の対応（施設入所者、在宅療養者等）
- ④ 法律の弾力的運用
- ⑤ 企業・団体への経済支援
- ⑥ 行政・団体の掛かりまし経費への支援
- ⑦ 感染者や感染地域からの移動者への心のケア、差別・偏見への対策



市長会、町村会からの要望書



加藤厚労大臣、自民党岸田政調会長へ県政課題を要望しました



ご意見・ご要望をお寄せ下さい。

【連絡先】 神崎浩之事務所 岩手県一関市銅谷町3-21 TEL:0191-31-6565

神崎浩之 プロフィール

Hiroyuki Kanzaki

岩手県議会議員 **神崎浩之** (1961年4月16日生)

◆岩手県立一関第一高等学校 普通科卒業 ◆文教大学 人間科学部 人間科学科 卒業

- ◆一関市議会議員（3期）
- ◆岩手県議会議員（3期目）
環境福祉委員会 委員長
岩手県監査委員
- ◆自由民主党岩手県支部連合会 総務会長代理

<http://www.kanzakijimusho.com/>

ブログ・フェイスブック・ツイッターにて情報発信中！！

